

# ハチの巣の駆除について

## ハチについて

ハチは草木の害虫を食べたり、花の受粉を助けたりする益虫です。家や庭などに巣を作られた場合は駆除する必要がありますが、スズメバチ以外は攻撃性は少なく、おとなしい昆虫であるため、支障がないところであれば、できる限りそのままにしてあげましょう。

## スズメバチ

スズメバチは体も大きく、攻撃性が強いです。巣に近づくと集団で襲ってくる可能性があります。



スズメバチの仲間

## アシナガバチ

アシナガバチの仲間は、スズメバチに比べて細身でくびれがはっきりしており、脚が長く、足をダランと垂らして飛びます。スズメバチほど攻撃性はありません。



アシナガバチの仲間

## ハチの巣の駆除

**※本市では、直接ハチの巣の駆除を行う担当部署はありません。**

また、ハチの巣の駆除に対する補助制度もありません。ハチの巣の駆除は、巣が出来た土地・建物の所有者または管理者において駆除していただくことになります。なお、スズメバチやアシナガバチの巣は1年限りで、次の年に同じ巣を使うことはありません。ただし、過去に巣ができた場所は、巣作りに適している場所なので、次年度以降も注意が必要です。

## 駆除業者について

本市では駆除業者の紹介はしておりません。ご自身で駆除業者を探してください。職業別電話帳(タウンページ)の「ハチ駆除」、「消毒業」のページに業者が掲載されています。また、害虫駆除業者から構成されている一般社団法人岡山県ペストコントロール協会(086-206-6464)では、無料相談を行っています。なお、駆除料金はハチの巣の状況により異なりますので、複数の業者に費用及び対策の内容等を確認することをお勧めします。

## スズメバチの巣

巣の特徴はマール模様のボール状の形で巣穴が1つです。スズメバチは攻撃性が強いので、駆除は専門業者に依頼することをお勧めします。



スズメバチの巣



駆除作業の様子



## アシナガバチの巣の駆除方法

(巣は、ハスの実のような形をしています。)

危険を感じた場合やアレルギー体質の方は万一のことを考えて、専門駆除業者(有料)に依頼することをお勧めします。  
ご自身で駆除される場合は、あくまで自己責任です。  
注意して作業してください。



アシナガバチの巣

(※写真は全て公益社団法人日本ペストコントロール協会から提供)

### 1 準備するもの

ハチ専用の殺虫剤(蚊・ハエなどの一般害虫用はお勧めできません。)

### 2 作業時の服装

皮膚を露出しない格好(厚手の長袖、長ズボン、手袋、帽子等の着用)

### 3 駆除作業手順

- ①ハチは、暗くなると巣に戻るため、夜に駆除作業を行う方が効果的です。
- ②静かに巣から約2~3mまで近づき、風上から殺虫剤を巣全体に噴霧してください。
- ③殺虫剤が巣やハチ自身にかかると、ハチが一斉に飛び立ちますが、薬剤による影響です、ここで噴霧を止めてはいけません。引き続きハチに触れないようにして噴霧を続けてください。
- ④全てのハチが落ちて死んでいることを確認して、ハチの巣を棒等で落してください。
- ⑤ハチや巣は手で触れずにビニール袋に集めて、ゴミとして捨ててください。その際も安全には十分気をつけてください。

#### ※作業上の注意点

- ・ハチは明るい方向に向かって飛ぶ習性があるため、懐中電灯などで巣を照らしながらの駆除作業は危険です。
- ・死んだハチの腹部から針が出ている場合がありますので、素手で触らないでください。

#### ハチに刺されないために

- ・ハチの巣に近づかないようにする。
- ・むやみにハチの巣を刺激しないようにする。
- ・庭木の剪定の際にハチの巣がないか注意する。
- ・天日干しの洗濯物にハチが紛れ込んでいる場合があるので、取入れの際は注意する。

#### ハチに刺されたら

##### 応急措置

- ・傷口から毒をしぼり出す。(口で吸い出すのは止めてください。)
- ・刺された場合、針が残っているので抜く。
- ・傷口を流水で洗う。傷口を氷などで冷やす。
- ・かゆみや発疹など炎症を起こしている場合は。抗ヒスタミン薬が配合された軟膏を塗る。(オシッコやアンモニア水は、効果がありません。)

症状が改善しない場合等は、医師の診察を受けましょう。

- ・発疹、発熱、めまい、動悸、呼吸困難、全身むくみ、吐き気などの症状がある場合。
- ・刺され部位が数箇所ある場合。目に毒が入った場合等。

(チラシに関するお問い合わせ先)

岡山市保健所衛生課環境衛生係

TEL:086-803-1258